

無線通信システム研究会 初めての研究会表彰 選奨規程

無線通信システム研究専門委員会

平成 22 年 4 月 27 日制定

平成 22 年 11 月 29 日改訂

平成 25 年 11 月 27 日改訂

平成 30 年 3 月 15 日改訂

平成 30 年 12 月 21 日改訂

令和 2 年 5 月 22 日改訂

令和 4 年 8 月 31 日改訂

1. 制度の目的

若手研究者・学生に対し、無線通信分野への興味を促進し、無線通信システム(以下、RCS)研究会への積極的な発表を促すことを目的として、若手研究者・学生を対象とする「初めての研究会」を開催し、優秀な発表を行った者に対して表彰する。

2. 採点基準

- ・新規性(従来技術を適正に参照し、提案技術の位置付け・新規部分を明確に示していること)
- ・有効性(従来技術との性能比較を適当な基準を用いて定量的に行い、その有効性を示していること)
- ・適用性(提案技術を適用できる範囲(適用条件)について考察・説明していること)
- ・発表技術(説明が分かり易いこと、質問に対する適切な回答ができていること)

3. 表彰の種別及び人数

無線通信システム研究会 初めての研究会 最優秀発表賞 1 名

(英語名称:IEICE RCS Best Young Researcher Award)

無線通信システム研究会 初めての研究会 優秀発表賞 5 名程度

(英語名称:IEICE RCS Young Researcher Award)

4. 被推薦者(表彰対象者)の要件

- ・RCS 研究専門委員会が開催する「初めての研究会」での発表者であって、過去に RCS 研究会での発表経験が 1 回以下の若手研究者・学生。ただし、当該過去 1 回の発表が「初めての研究会」の場合、または当該過去 1 回の発表から 1 年以上経過している場合は表彰対象外とする。

5. 選考手続き

- ・当該セッションの座長と、RCS 研究専門委員会の役員(委員長、副委員長、幹事、および幹事補佐)、専門委員、および委員長が認めた者で構成される評価者が、対象者に対して上記採点基準を基に受賞者候補を絞り、本表彰制度の趣旨を鑑みた上で RCS 役員が最終的に受賞者を決定する。

6. 賞金

- ・最優秀発表賞の受賞者には、賞状及び 5 千円相当の金銭か品物を授与する。
- ・優秀発表賞の受賞者には、賞状及び 3 千円相当の金銭か品物を授与する。